令和5年度　第1学年　国語科　年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」「道徳との関連」等各学校・教科で必要なもの
4月	朝のリレー	1	・音声の働きや仕組みについて，理解を深めることができる。	知・技（1）ア	音声の働きや仕組みについて，理解を深めている。	テスト ワークシート 音読	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め，小学校での学習を生かして音読しようとしている。	音読	
	言葉に出会うために 野原はうたう	2	・音声の働きや仕組みについて，理解を深めることができる。	知・技（1）ア	音声の働きや仕組みについて，理解を深めている。	音読 ワークシート	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め，小学校での学習を生かして音読しようとしている。	音読	
	声を届ける 書き留める 言葉を調べる 続けてみよう	5	・音声の働きや仕組みについて，理解を深めることができる。 ・情報の整理の仕方，引用の仕方や出典の示し方について理解を深めることができる。 ・日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にすることができる。	知・技（1）ア	音声の働きや仕組みについて，理解を深めている。	音読 テスト	表現力
				知・技（2）イ	情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。	ワークシート テスト	
				思・判・表 B（1）ア	「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで日常生活の中から題材を決め，これまでの学習を生かして「言葉の手帳」を作ろうとしている。	「言葉の手帳」観察	
５月	1　学びをひらく シンシュン	2	・心情や行動を表す語句に注意して読むことができる。 ・場面の展開に沿って，登場人物の関係の変化をとらえることができる。	知・技（1）ウ	事象や行為，心情を表す語句の量を増やすとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，五感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト	主体性
				思・判・表 C（1）イ	「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写をもとに捉えている。	テスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	場面の展開について，描写を基に積極的に捉え，学習課題に沿って感想を交流しようとしている。	ワークシート 観察	
	情報を的確に聞き取る	2	・日常の話題について，情報を整理し，聞き取る内容を考えることができる。 ・情報を的確に聞き取り，要点を押さえてメモを取ることができる。	思・判・表 A（1）ア	「話すこと・聞くこと」において，目的や場面に応じて，日常生活の中から話題を決め，集めた材料を整理し，伝え合う内容を検討している。	ワークシート 観察	主体性
				思・判・表 A（1）エ	「話すこと・聞くこと」において，必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え，共通点や相違点などを踏まえて，自分の考えをまとめている。	聞き取りテスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで記録したり質問したりしながら話の内容を捉え，学習課題に沿ってメモを取ろうとしている。	観察 ワークシート 聞き取りテスト	
	情報整理のレッスン 比較・分類	1	・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使うことができる。	知・技（2）イ	比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。	テスト ワークシート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って，積極的に情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使おうとしている。	振り返り	
	情報を整理して書こう	5	・集めた情報を，比較したり分類したりして整理することができる。 ・目的や相手に応じて，伝えたいことを明確にして書くことができる。	知・技 （2）１	比較や分類，関係付けなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。	テスト ワークシート	表現力
				思・判・表 B（1）ア	「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。	意見文 ワークシート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	集めた材料を粘り強く整理し，学習の見通しをもって分かりやすく説明しようとしている。	ワークシート 観察	

	漢字１ 漢字の組み立てと部首 漢字に親しもう１	1	・漢字の組み立てと部首について理解，漢和辞典を使って調べることができる。	知・技 （１）イ	学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また，学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使っている。	テスト ワークシート	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察 ワークシート	
6月	２　新しい視点で ダイコンは大きな根？	2	・本文中で比較がどのように使われているかを確かめることができる。 ・段落の役割に着目して，文章の内容を捉えることができる。	知・技 （２）イ	比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め，それらを使っている。	テスト ワークシート	表現力
				思・判・表 Ａ（１）ア	「話すこと・聞くこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え，要旨を把握している。	テスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	文章の中心的な部分と付加的な部分について積極的に捉え，学習課題に沿って筆者の工夫を伝え合おうとしている。	観察 ワークシート	
	ちょっと立ち止まって	3	・筆者の主張と事例との関係を理解することができる。 ・段落のまとまりに着目し，文章の要旨を捉えることができる。	知・技 （２）ア	原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	テスト ワークシート	表現力
				思・判・表 Ｃ（１）ア	「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え，要旨を把握している。	テスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで要旨を把握し，学習の見通しをもって考えたことを伝え合おうとしている。	観察 ワークシート	
	思考のレッスン１ 意見と根拠	1	・原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。	知・技（２）ア	原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	ワークシート	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って，積極的に意見と根拠の結び付きについて理解しようとしている。	ワークシート 観察	
	話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する★	4	・音声の働きや仕組みについて，理解を深めることができる。 ・目的や場面に応じて，日常生活の中から話題を決め，集めた材料を整理し，伝え合う内容を検討することができる。 ・自分の考えや根拠が明確になるように，話の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などに注意して，話の構成を考えることができる。	知・技 （１）ア	音声の働きや仕組みについて，理解を深めている。	ワークシート	表現力
				思・判・表 Ａ（１）ア	「話すこと・聞くこと」において，目的や場面に応じて，日常生活の中から話題を決め，集めた材料を整理し，伝え合う内容を検討している。	観察 ワークシート	
				思・判・表 Ａ（１）イ	「話すこと・聞くこと」において，自分の考えや根拠が明確になるように，話の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などに注意して，話の構成を考えている。	観察 ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	話の構成を粘り強く考え，学習の見通しをもってスピーチをしようとしている。	スピーチ	
	漢字に親しもう２	1	・小学校で学習した漢字の熟語を使って文章を作り，中学校で学習する漢字の読み方について理解することができる。	知・技（１）イ	小学校学習指導要領第２章第１節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また，学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使っている。	テスト ワークシート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察 ワークシート	
	３　言葉に立ち止まる 詩の世界	3	・詩の中の語句の意味を捉えながら，語感を磨き，語彙を豊かにすることができる。 ・比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し使うことができる。 ・文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えることができる。 ・根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技（１）ウ	事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート	表現力
				知・技（１）オ	比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。	作品 ワークシート	
				思・判・表 Ｃ（１）エ	「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。	ワークシート	
				思・判・表 Ｂ（１）ウ	「書くこと」において，根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	文章の構成や展開，表現の効果について積極的に考え，学習の見通しをもって詩を創作しようとしている。	観察 作品	

7月	比喩で広がる言葉の世界	2	・比喩などの表現の技法を理解し使うことができる。 ・文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え，要旨を把握することができる。	知・技（1）オ	比喩などの表現の表現の技法を理解し使っている。	テスト ワークシート	表現力
				思・判・表 C（1）ア	「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え，要旨を把握している。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで要旨を把握し，学習課題に沿って言葉について考えを深めようとしている。	観察 ワークシート	
	指示する語句と接続する語句	2	・指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めることができる。	知・技 （2）1	指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。	テスト ワークシート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして，積極的に指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めようとしている。	観察 ワークシート	
	言葉を集めようもっと「伝わる」表現を目ざして	1	・言葉を集め，似た意味の言葉や修飾する言葉を考え，伝えたいことに合う的確な言葉を探すことができる。	知・技 （1）ウ	事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ワークシート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして，積極的に事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，話や文章の中で使おうとしている。	観察 ワークシート	
	読書を楽しむ	1	・読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。	知・技 （3）オ	読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	ワークシート	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを進んで理解し，今までの学習を生かして本の魅力や感想を伝え合おうとしている。	観察 作品	
	本の中の中学生 あと少し，もう少し 西の魔女が死んだ ブラインドの向こうに見える光 読書案内　本の世界を広げよう 読書コラム　本との出会い	1	・読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。 ・文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにすることができる。	知・技 （3）オ	読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	観察 ワークシート	表現力
				思・判・表 C（1）オ	文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。	観察 ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	文章を読んで理解したことに基づいて，積極的に自分の考えを確かなものにし，学習課題に沿って本を読んで考えたことを伝え合おうとしている。	観察 発表	
	季節のしおり	1	・夏に関わる言葉にふれ，それぞれの夏の情景を想像することができる。	知・技 （1）ウ	事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして，積極的に語感を磨き，言語文化を大切にしようとしている。	観察 ワークシート	
	４　心の動き 大人になれなかった弟たちに………	4	・読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。 ・場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写を基に捉えることができる。	知・技 (3)オ	読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	音読 テスト	主体性
				思・判・表 C(1)イ	「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写を基に捉えている。	ワークシートテスト	
				主体的に学習に取り組む態度	登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写を基に積極的に捉え，学習の見通しをもって朗読しようとしている。	ワークシート	
	星の花が降るころに	5	・比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し使うことができる。 ・場面と場面，場面と描写などを結び付けたりして，内容を解釈することができる。	知・技 (1)オ	比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解している。	テスト	主体性
				思・判・表 C(1)ウ	「読むこと」において，場面と場面，場面と描写などを結び付けたりして，内容を解釈している。	ワークシートテスト	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで場面と場面，場面と描写などを結び付けて，内容を解釈し，学習の見通しをもって考えを伝え合おうとしている。	観察	

9月	聞き上手になろう 質問で話を引き出す	1	・音声の働きや仕組みについて，理解を深めることができる。 ・必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え，共通点や相違点などを踏まえて，自分の考えをまとめることができる。	知・技 (1)ア	音声の働きや仕組みについて，理解を深めている。	ワークシート テスト	主体性
				思・判・表 A(1)エ	「話すこと・聞くこと」において，必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え，共通点や相違点などを踏まえて，自分の考えをまとめている。 （	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで記録したり質問したりしながら，話の内容を捉え，今までの学習を生かして話を引き出そうとしている。	観察	
	項目を立てて書こう 案内文を書く	2	・比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め，それらを使うことができる。 ・目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にすることができる。	知・技 (2)イ	比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め，それらを使っている。	ワークシート	主体性
				思・判・表 B(1)ア	「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。	作品 ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	集めた材料を積極的に整理し，学習課題に沿って案内文を書こうとしている。	ワークシート	
	［推敲］読み手の立場に立つ	1	・読み手の立場に立って，表記や語句の用法，叙述のしかたなどを確かめて，文章を整えることができる。	思・判・表 B(1)エ	「書くこと」において，読み手の立場に立って，表記や語句の用法，叙述のしかたなどを確かめて，文章を整えている。	ワークシート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く文章を整え，学習課題に沿って案内文を推敲しようとしている。	観察	
10月	言葉２ 方言と共通語	2	・共通語と方言の果たす役割について理解することができる	知・技 (3)ウ	共通語と方言の果たす役割について理解している。	ワークシート テスト	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして，積極的に共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。	観察	
	漢字２ 漢字の音訓	1	・小学校学習指導要領第２章第１節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むことができる。また，学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使うことができる。	知・技 (1)イ	小学校学習指導要領第２章第１節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また，学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使っている。	テスト	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察	
	◎５　筋道を立てて 「言葉」をもつ鳥，シジュウカラ	4	・原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。 ・文章の構成や展開について，根拠を明確にして考えることができる。	知・技 (2)ア	原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	テスト	主体性
				思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において，文章の構成や展開について，根拠を明確にして考えている。	テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	文章の構成や展開について粘り強く考え，学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。	ワークシート	
	思考のレッスン２ 原因と結果	1	・原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。	知・技 (2)ア	原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	テスト ワークシート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして，積極的に原因と結果の関係について理解しようとしている。	観察	
	根拠を示して説明しよう 資料を引用してレポートを書く	5	・比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかた，引用のしかたや出典の示し方について理解を深め，それらを使うことができる。 ・根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技 (2)イ	比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかた，引用のしかたや出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。	ワークシート	主体性
				思・判・表 B(1)ウ	「書くこと」において，根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	文章の構成や展開を粘り強く考え，学習の見通しをもってレポートを作成しようとしている。	観察	

	漢字に親しもう３	1	・小学校学習指導要領第２章第１節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むことができる。また，学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使うことができる。	知・技 (1)イ	学校学習指導要領第２章第１節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また，学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使っている。	テスト	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察	
	［話し合い］ 話し合いの展開を捉える	1	・意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。 ・話題や展開を捉えながら話し合い，互いの発言を結び付けて考えをまとめることができる。	知・技 (2)ア	意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	ワークシート	主体性
				思・判・表 A(1)オ	「話すこと・聞くこと」において，話題や展開を捉えながら話し合い，互いの発言を結び付けて考えをまとめている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで話題の展開を捉え，学習課題に沿って話し合いにおける発言のしかたについて考えようとしている。	観察	
11月	話題や展開を捉えて話し合おうグループ・ディスカッションをする	4	・意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。 ・話題や展開を捉えながら話し合い，互いの発言を結び付けて考えをまとめることができる。	知・技 (2)ア	意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	ワークシート	表現力
				思・判・表 A(1)オ	「話すこと・聞くこと」において，話題や展開を捉えながら話し合い，互いの発言を結び付けて考えをまとめている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に互いの発言を結び付けて考えをまとめ，学習の見通しをもってグループ・ディスカッションをしようとしている。	観察	
	音読を楽しもう 大阿蘇	1	・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えることができる。	知・技 (1)ウ	事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ワークシート 音読	主体性
				思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。	テスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで表現の効果について考え，今までの学習を生かして朗読しようとしている。	音読	
	季節のしおり 秋		・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技 (1)ウ	事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。		主体性
				主体的に学習に取り組む態度	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして，積極的に語感を磨き，言語文化を大切にしようとしている。		
	６　いにしえの心にふれる 音読を楽しもう いろは歌 古典の世界	1	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り，古文を音読し，古典特有のリズムを通して，古典の世界に親しむことができる。 ・古典にはさまざまな種類の作品があることを知ることができる。	知・技 (3)ア	音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り，古文を音読し，古典特有のリズムを通して，古典の世界に親しんでいる。	音読	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	古典にはさまざまな種類の作品があることを積極的に知り，今までの学習を生かして古文を音読しようとしている。	観察	
	蓬莱の玉の枝 ――「竹取物語」から	4	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り，古文を音読し，古典特有のリズムを通して，古典の世界に親しむことができる。 ・場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写を基に捉えることができる。	知・技 (3)ア	音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り，古文を音読し，古典特有のリズムを通して，古典の世界に親しんでいる。	テスト 音読	主体性
				思・判・表C(1)イ	「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写を基に捉えている。	テスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで古文を音読し，学習課題に沿って描かれている古典の世界を想像しようとしている。	音読 観察	
	◎今に生きる言葉 ［書く］故事成語を使って体験文を書こう	2	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り，漢文を音読し，古典特有のリズムを通して，古典の世界に親しむことができる。 ・文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにすることができる。	知・技(3)ア	音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り，漢文を音読し，古典特有のリズムを通して，古典の世界に親しんでいる。	テスト 音読	主体性
				思・判・表 C(1)オ	「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。	テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に漢文を音読し，今までの学習を生かして故事成語を使った文章を書こうとしている。	ワークシート	

12月	７　価値を見いだす 「不便」の価値を見つめ直す	4	・原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。 ・目的に応じて必要な情報に着目して要約し，内容を解釈することができる。 ・根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技 （２）ア	原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	ワークシート	主体性
				思・判・表 C（１）ウ	「読むこと」において，目的に沿って必要な情報を結び付け，要約している。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に必要な情報に着目して要約し，自分の考えを文章にまとめている。	ワークシート 観察	
	助言を自分の文章に生かそう 作品の書評を書く	2	・読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。 ・読み手からの助言などを踏まえ，自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。	知・技 （３）オ	読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	ワークシート	表現力
				思・判・表 B(1)オ	「書くこと」において，根拠の明確さなどについて，読み手からの助言などを踏まえて，自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	書評文 観察	
				主体的に学習に取り組む態度	読み手からの助言などを踏まえ，自分の文章のよい点や改善点を進んで見いだし，学習課題に沿って書評を書き，助言し合おうとしている。	ワークシート 観察	
	漢字に親しもう４	1	・小学校学習指導要領第２章第１節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むとともに，900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使うことができる。	知・技 （１）イ	小学校で学習した漢字を使って文章を作り，中学校で学習する漢字の読み方について理解している。	ワークシート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察	
	文法への扉２ 言葉の関係を考えよう	2	・単語の類別について理解することができる。	知・技 （１）エ	単語の類別について理解している。	テスト 観察	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	単語の類別を理解するために，今までの学習を生かして，積極的にその前提となる文の組み立てについて理解しようとしている。	観察	
	考える人になろう 君たちはどう生きるかたのしい制約	1	・読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。 ・文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにすることができる。	知・技 （３）オ	読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	ワークシート	主体性
				思・判・表 C（１）オ	「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。	観察	
				主体的に学習に取り組む態度	読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを積極的に理解し，今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	観察	
1月	８　自分を見つめる 少年の日の思い出	6	・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えることができる。 ・書く内容の中心が明確になるように，段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えることができる。	知・技 （１）ウ	場面描写の言葉や登場人物の心情を表す言葉に着目している。	ワークシート 観察	主体性
				思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。	ノート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	文章の構成や展開，表現の効果について積極的に考え，学習の見通しをもって別の人物の視点から文章を書き換えようとしている。	ワークシート 観察	
	漢字に親しもう５	1	・小学校学習指導要領第２章第１節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むとともに，900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使うことができる。	知・技 （１）イ	小学校で学習した漢字を使って文章を作り，中学校で学習する漢字の読み方について理解している。	ワークシート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察	
	文法への扉３ 単語の性質を見つけよう	2	・単語の類別について理解することができる。	知・技 （１）エ	単語の類別について理解している。	テスト 観察	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして，積極的に単語の類別について理解しようとしている。	観察	

	随筆二編	2	・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・場面と場面，場面と描写などを結び付けて，内容を解釈することができる。	知・技 （1）ウ	「空の描写」や「父親とのやりとり」がどのように表現されているかを理解している。	ワークシート 観察	主体性
				思・判・表 C(1)ウ	「読むこと」において，場面と場面，場面と描写などを結び付けて，内容を解釈している。	ノート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで場面と場面，場面と描写などを結び付けて，内容を解釈し，今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	観察	
2月	構成や描写を工夫して書こう 体験を基に随筆を書く	1	・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・書く内容の中心が明確になるように，段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えることができる。 ・根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技 （1）ウ	体験や思いを伝えるために，情景や心情を表す言葉を適切に選んで使っている。	ワークシート	表現力
				思・判・表 B(1)イ	「書くこと」において，書く内容の中心が明確になるように，段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。	随筆文 観察	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く文章の構成や展開を考え，学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。	観察	
	言葉３　さまざまな表現方法	2	・比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し使うことができる。	知・技 （1）オ	比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。	ワークシート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し，学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。	ワークシート 観察	
	漢字３　漢字の成り立ち	1	・小学校学習指導要領第２章第１節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むとともに，900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使うことができる。	知・技 （1）イ	漢字の成り立ちについて理解し，漢和辞典を使って調べている。	ワークシート 観察	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ワークシート 観察	
3月	一年間の学びを振り返ろう 要点をフリップにまとめ，発表しよう	5	・音声の働きや仕組み，情報の整理の仕方などについての理解を深め，それらを使うことができる。 ・相手の反応を踏まえながら，自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。 ・日常生活の中から題材を決め，集めた情報を整理し，伝えたいことを明確にすることができる。	知・技 （1）ア	音声の働きや仕組みについて，理解を深めている。	観察	表現力
				思・判・表 A(1)ウ	「話すこと・聞くこと」において，相手の反応を踏まえながら，自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	観察 ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	集めた材料を積極的に整理し，今までの学習を生かして要点をフリップにまとめ，発表しようとしている。	フリップ 観察	
	さくらのはなびら	1	・比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し使うことができる。 ・文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにすることができる。	知・技 （1）オ	詩に用いられている表現の技法を理解し使っている。	ノート	主体性
				思・判・表 C(1)オ	「読むこと」において，詩の解釈を通して理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。	ノート 観察	
				主体的に学習に取り組む態度	文章を読んで理解したことに基づいて，積極的に自分の考えを確かなものにし，考えたことを伝え合おうとしている。	観察	
	学習を振り返ろう	3	・比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかた，引用のしかたや出典の示し方について理解を深め，それらを使うことができる。 ・文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え，要旨を把握することができる。 ・根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技 （2）イ	比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかた，引用のしかたや出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。	ワークシート 観察	主体性
				思・判・表 C(1)ア	「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え，要旨を把握している。	ワークシート 観察	
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして，それぞれの学習課題に粘り強く取り組もうとしている。	ワークシート 観察	